お客様　各位

エアゾール式簡易消火具の製品回収について

2019年7月5日
日本ドライケミカル株式会社

エア・ウォーター・ゾル株式会社（以下、AWS社）にて製造された下記　エアゾール式簡易消火具（以下、消火具）の一部の製造ロットにおいて、「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が生じた製品が発見されました。

同社で下記の期間に製造された製品が今回、回収の対象となったため、弊社で販売しております「スーパールームガード（Ⅳ）」（以下、SRG4）についても、当該製品を回収させていただくこととなりました。

お客様をはじめ関係各位には大変ご迷惑をおかけ致しますこと、深くお詫び申し上げます。

1．対象製品　（※弊社SRG4は下線部）

（1）製品名	「直撃消火」	
	「ファイヤーカット」	
	「ファイヤーロックNEXT」	
	「ブロックショットα」	
	「ローヤルガードⅢ」	
	「スーパールームガード（Ⅳ）」	
（2）届出番号	A014504101A	
	A014504102A	
（3）製造期間	2019年1月から2019年4月	（うちSRG4は1月と3月のみ）
（4）対象数	174，112本	（うちSRG4は20，016本）
	うち不具合発見数：35本	（うちSRG4は0本）
（5）販売地域	日本国内	

2．不具合の概要

SRG4に関して同様の不具合はこれまで発生しておりませんが、上記AWS社の製造品において「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が発見されました。なお当該製品を購入されたお客様から不具合発生の報告は今のところありません。

3．不具合の詳細

（1）発生事象

当該製品の一部において「保管中に液剤が漏出してしまう」不具合が発見されました。

2019年7月5日時点で発見された不具合製品は約17．4万本中、35本です。

（2）お客様で想定されるリスク

ア．不具合のある製品では火災の際に主機能を満たすことができなくなる可能性があります。

イ．不具合が発生した場合には保管場所の周囲が液剤で汚れる場合があります。

ウ. 液剤に毒性はありませんが、万一液剤が漏出した場合は、念の為にビニール袋を利用
　　するなどして、直接肌に触れないようにお取り扱い下さい。
エ. なお、当該製品において容器が破裂する恐れはありません。

(3)不具合発生の原因

液剤漏出の不具合が発生した製品を調査した結果、2019年1月から2019年4月の間に製造したエアゾール容器の密閉性を維持しているゴム材が正常とは異なる状態となっているものがあり、これが原因となって密閉性が低下し漏出に至ったものと判明しました。

(4)不具合の影響範囲及び回収対象品の判別方法(下図参照)

前述のとおり、不具合を含む可能性がある製造ロットは2019年1月および2019年3月の製造分です。
判別方法は缶底の製造年月日が2019. 01. 11または2019. 03. 16の物で、缶胴の品質保証期間が2022. 01または2022. 03と表示された製品です。

※現在不具合が発生していなくても、今後「液剤が漏出してしまう」不具合が発生する可能性がございますので、対象品は速やかに回収させていただきますのでご協力をお願い致します。

製品の画像

製品正面

品質保証期間の表示

製造年月日の表示

4. AWS社による対応内容

(1)告知方法は、新聞社告、AWS社ウェブサイト及び特約店様の店頭でお知らせします。
(2)製品回収は、AWS社及び当該製品を販売頂いた販売店等を通じて行います。
(3)AWS社専用のフリーダイヤルを設置し、お客様からのご連絡やお問い合わせに対応します。
(4)当該製品は不具合の有無に関係なく回収し、製品をご返送いただいたお客様には製品代金相当額のQUOカードをAWS社よりお送りいたします。
(5)回収した製品は、AWS社にて調査を実施し、再発防止策に反映します。

5. お客様からの問い合わせ先

エア・ウォーター・ゾル株式会社 お客様相談室

フリーダイヤル 0120－008－363 ※受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

ホームページ https://www.airwaterrealize.com/

お知らせリンク先 https://www.airwaterrealize.com/assets/images/fire_service_agency_media01.pdf

6. AWS社での再発防止策

当該製品は、既に製造を中止しています。

再発防止に向けて、エアゾール容器の改善と品質管理体制を見直します。

今後は、品質管理に一層の徹底を図り、再発防止に取組んでまいります。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上

※お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、本件以外の目的では使用いたしません。